

予防接種を受ける前に読んでください

予防接種のおはなし

予防接種を受ける前に必ず読みましょう。
分からないことがあったら、
中央保健センターに聞いてくださいね。



宇陀市中央保健センター
(室生福祉保健交流センター めく森の郷内)

母子保健専用携帯電話:080-2473-0557

◆ 定期予防接種と任意予防接種

予防接種には法的に義務付けられた定期予防接種と、保護者の希望で行う任意予防接種があります。

定期予防接種

- ヒブ ●小児用肺炎球菌 ●ロタウイルス
- B型肝炎ワクチン ●DPT-P(四種混合)
- BCG ●MR(麻しん風しん)
- 水痘 ●日本脳炎
- DT(二種混合) ●子宮頸がん予防

**無料でお受け
いただけます**

任意予防接種(有料)

- インフルエンザ ●おたふくかぜなど

全額実費負担

◆宇陀市における接種の場所

定期の予防接種は原則、**宇陀市・桜井市内**の医療機関で接種します。
**宇陀市あるいは桜井市以外で接種を希望する場合は
手続き(承認書)が必要です。**
(承認書は4月以降その年度の3月末分まで発行可)

任意の予防接種	定期の予防接種
<p>おたふくかぜ インフルエンザ</p> <p>かかりつけ医で ご相談ください。</p>	<p>ロタ、ヒブ、小児用肺炎球菌 DPT-P(四種混合) BCG、B型肝炎ワクチン MR(麻しん風しん) 水痘、日本脳炎 DT(二種混合) 子宮頸がん予防</p> <p>事前に予約のうえ接 種してください。</p>

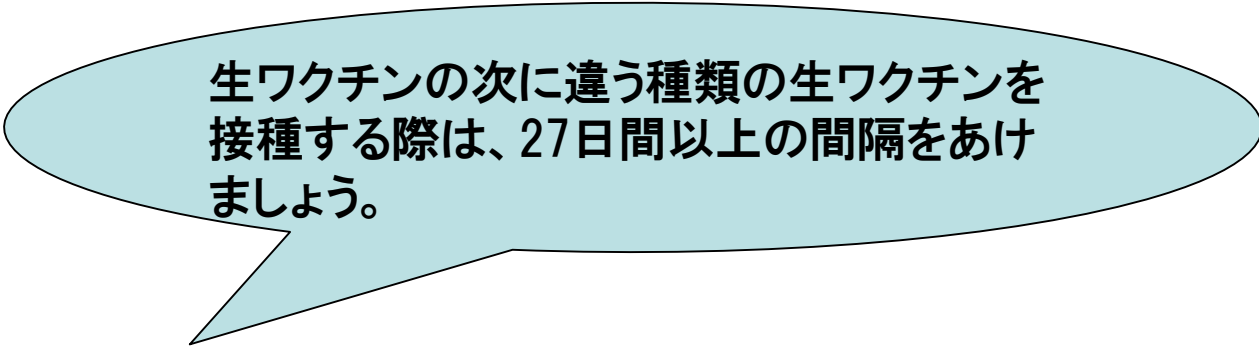
↓
かかりつけ医

↓
宇陀市内・桜井市内医療機関

◆ 異なった種類のワクチンを接種する場合の間隔

予防接種で使うワクチンには、生ワクチンと不活化ワクチンがあります。それにより、次の予防接種までの接種間隔が決められています。

ワクチンの接種間隔の規定改正に伴い10月より接種間隔が変わりましたので、下の図をご参照ください。



生ワクチンの次に違う種類の生ワクチンを接種する際は、27日間以上の間隔をあげましょう。

R2.10月より

接種ワクチン

次に接種するワクチン

水色ワクチンは自己負担(任意)

27日以上

注射生ワクチン

注射生ワクチン
(BCG、MR、水痘
おたふく)

制限なし

経口生ワクチン

制限なし

不活化ワクチン

経口生ワクチン
(ロタ)

制限なし

注射生ワクチン

制限なし

経口生ワクチン

制限なし

不活化ワクチン

不活化ワクチン

(ヒブ、小児肺炎球菌、B肝、DPT-P、日脳、DT、子宮頸がん、インフル)

制限なし

注射生ワクチン

制限なし

経口生ワクチン

制限なし

不活化ワクチン

◆ 同じ種類のワクチンを接種する場合の間隔

①BCG (結核菌)

接種回数 1回

対象とは、定期予防接種として無料で受けられる期間です。

対象： 生後12か月に至るまでの間にある者

標準的な接種時期：

生後5か月～8か月に至るまでの間にある者

標準的な接種時期とは、対象の時期の中でも、接種が推奨される時期です。この時期に接種できるようスケジュールを組みましょう。

4. 5か月健診時にご案内します

②ヒブ

初回接種の時期によって接種回数
が異なります。2か月を過ぎたらでき
るだけ早く接種しましょう。

対象	生後2か月～5歳に至るまでの間にある者		
開始時期	生後2か月～7か月に 至るまで	生後7か月～12か月に 至るまで	1～5歳に 至るまで
接種回数	初回 3回 追加 1回 計4回	初回 2回 追加 1回 計3回	1回
接種間隔	初回： 27日以上、(56日までの間) 追加：3回目の接種終了後 7～(13か月)後 ※ただし、初回2回目、3回目は生後 12か月に至るまでに行い、それを超え た場合は行わず 、追加接種を行う。 この場合の追加は初回接種終了後27 日以上の間隔があれば接種できる。	初回： 27日以上、(56日までの間) 追加：2回目の接種終了後 7～(13か月)後 ※ただし、初回2回目は生後 12か月に 至るまでに行い、それを超えた場合は 行わず 、追加接種を行う。 この場合の追加は初回接種終了後27 日以上の間隔があれば接種できる。	

③小児肺炎球菌

初回接種の時期によって接種回数
が異なります。2か月を過ぎたらでき
るだけ早く接種しましょう。

対象	生後2か月～5歳に至るまでの間にある者			
開始時期	生後2か月～ 7か月に至るまで	生後7か月～ 12か月に至るまで	1～2歳に 至るまで	2～5歳に 至るまで
接種回数	初回3回 追加1回 計4回	初回2回 追加1回 計3回	2回	1回
接種間隔	<p>初回:27日以上の間隔</p> <p>※初回2回目、3回目は生後24か月に至るまでに行い、それを超えた場合は行わない。また、2回目の接種が12か月を超えた場合は、3回目の接種は行なわず、追加接種を行う</p> <p>追加:3回目の接種終了後60日間以上あける追加接種は1歳以降に実施</p>	<p>初回:27日以上の間隔</p> <p>※ただし、初回2回目は生後24か月に至るまでに行い、それを超えた場合は行わず、追加接種を行う</p> <p>追加:3回目の接種終了後60日間以上あける追加接種は1歳以降に実施</p>	60日以上の間隔	

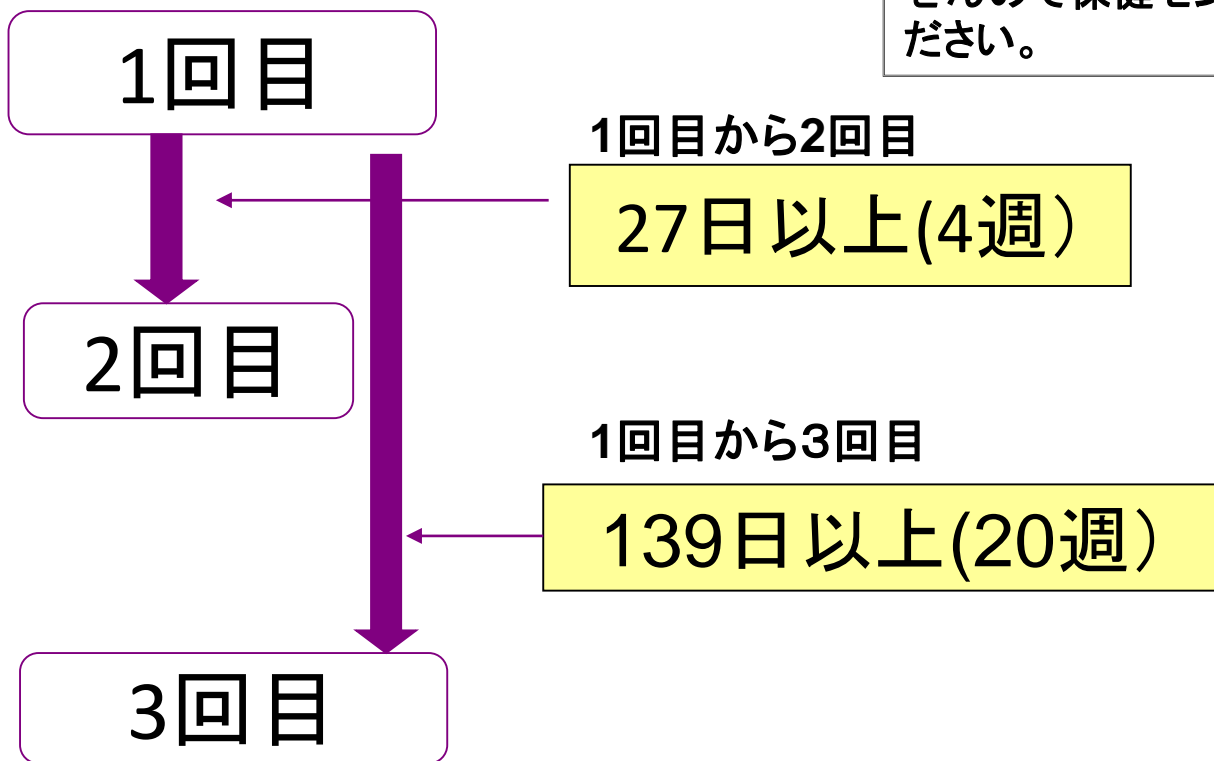
髄膜炎を有効に予防するために、初回接種は生後12か月までに終了しましょう！

④B型肝炎ワクチン

計3回

対象: 1歳に至るまでの者

出生後すでにB型肝炎ワクチンの投与を受けている場合は対象になりませんので保健センターにお申し出ください。

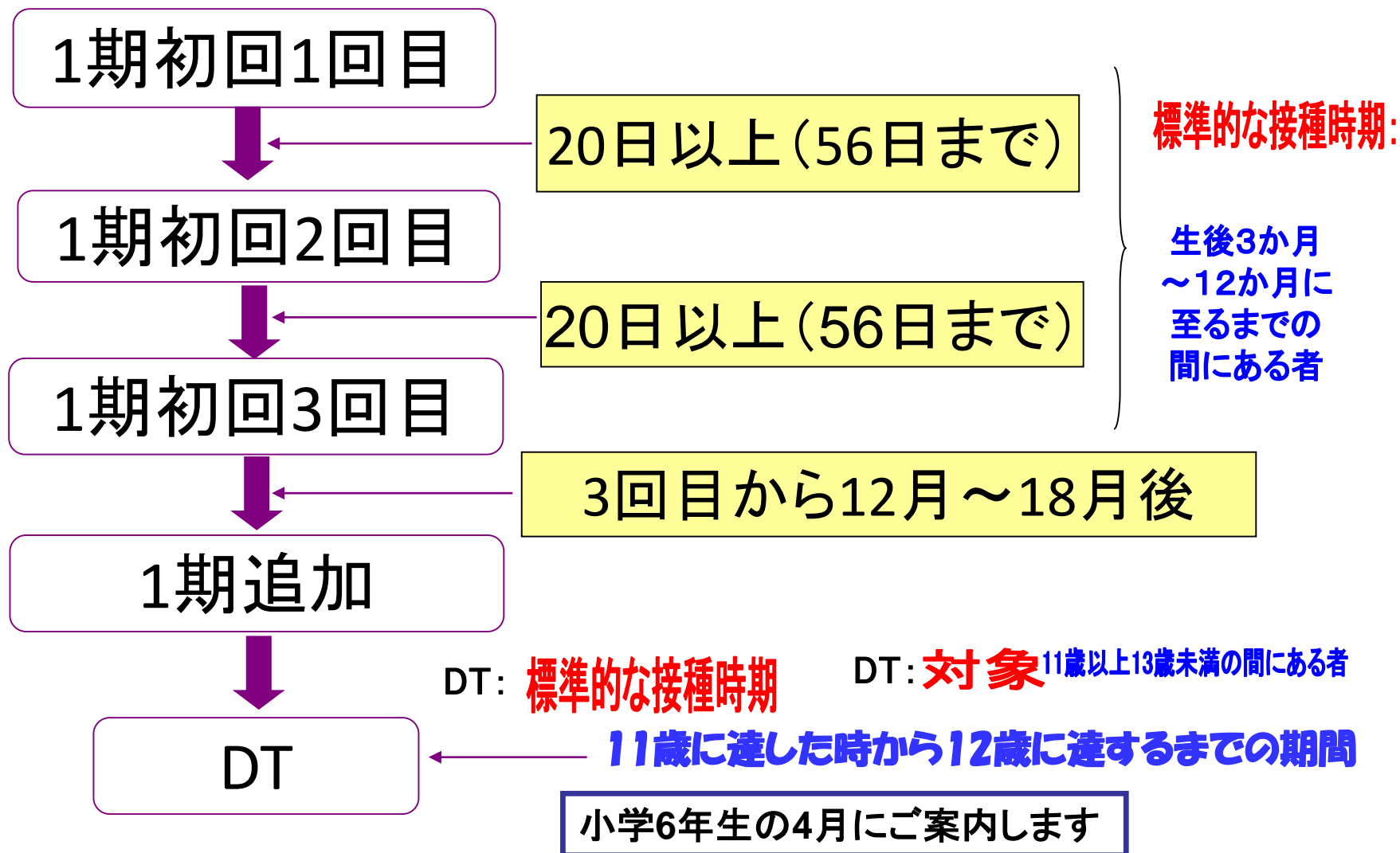


標準的な接種時期:

生後2か月
~9か月で
3回接種

⑤DPT—P【四種混合(ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ)】 計4回 DT1回

対象:生後3か月～90か月に至るまでの間にある者



⑥MR(麻しん・風しん)

計2回

1期

対象: 生後12か月～24か月に至るまでの間にある者

1歳のお誕生日がきたらできるだけ早い時期にお受けください。

2期

幼稚園年長時の4月にご案内します。

対象: 小学校就学前の1年間(幼稚園年長時)

できるだけ、流行前の4月～6月までの間にお受けください。

⑦水痘(みずぼうそう)

計2回

対象:生後12か月～36か月に至るまでの間にある者

1歳のお誕生日がきたらできるだけ早い時期にお受けください。

初回

標準的な接種時期

初回は生後12か月～15か月に至るまでの間

初回終了後6か月から12か月の間
(最低3か月以上あける)

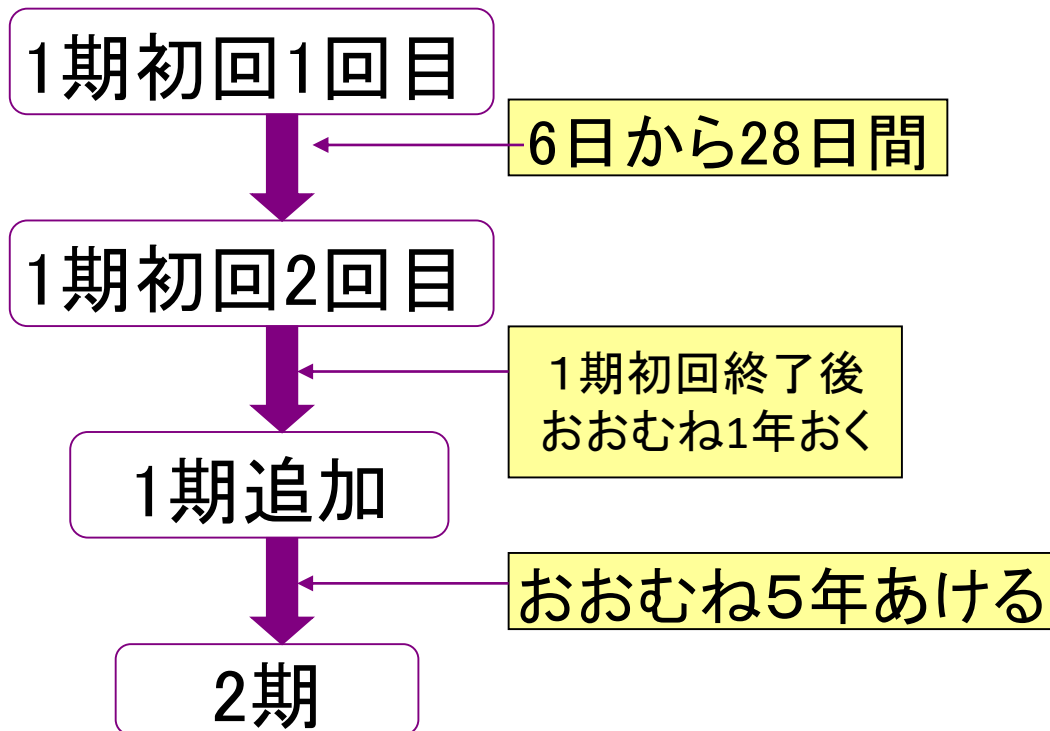
追加

⑧ 日本脳炎

計4回

1期対象：生後6か月～90か月に至るまでの間にある者

2期対象：9歳～13歳未満の者



標準的な接種時期

3歳～4歳の間

満3歳から接種できますが、未開始の場合は幼稚園年少時の4月にご案内します。

4歳～5歳の間

9歳～10歳の間

⑨ ロタウイルスワクチン

飲むワクチンです。どちらか一種類を接種します。安全性、効果に差はありません。途中で種類の変更はできないので注意。

対象	生後6週から 24週に至る日の翌日まで	生後6週から 32週に至る日の翌日まで
標準接種時期	1回目:生後2か月から出生14週6日まで	
ワクチンの種類	ロタリックス	ロタテック
接種方法	27日以上の間隔をおいて 計2回	27日以上の間隔をおいて 計3回

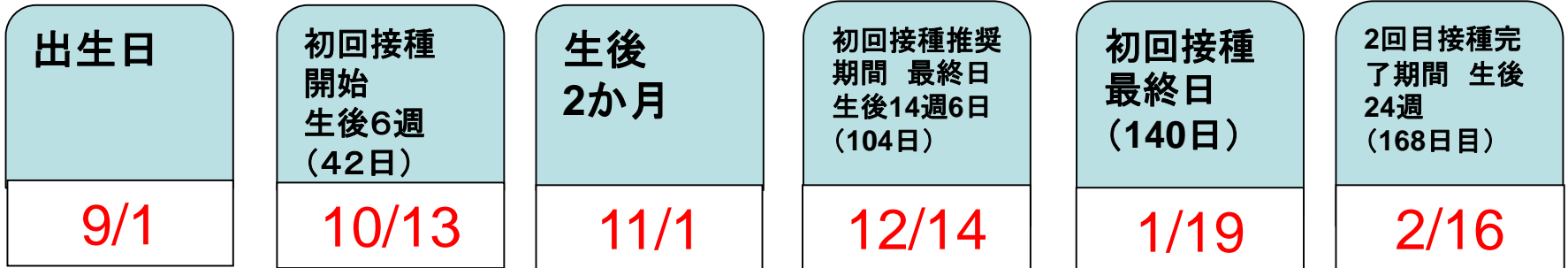
副反応を防ぐためにも初回接種は、出生14週6日までに！

R2.9.1生まれの赤ちゃんがロタウイルスワクチンを接種する場合※ロタリックス(2回)の例

初回接種について

2回目最終日

(例)



R2.9.1生まれの赤ちゃんがロタウイルスワクチンを接種する場合 ※ロタリックス(2回)の例

9月

		1 出生	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

10月

				1	2	3
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

11月

1	2	3	4	5	6	7
2	3	4	5	6	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

初回接種開始生後6週(42日目) 10/13

初回接種推奨期間(生後2か月から出生14週6日まで)

12月

		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

1月

					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2月

	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

初回接種最終日1/19

2回目接種完了期間(生後24週)2/16

⑩子宮頸がん予防ワクチン

計3回

現在は積極的な接種勧奨を差し控えています

対象	小学6年生～高校1年生の女子	
標準接種時期	中学1年生	
ワクチンの種類	サーバリックス	ガーダシル
接種方法	1回目を0月として、 1か月後 6か月後 計3回	1回目を0月として、 2か月後 6か月後 計3回

◆ 主な任意予防接種

予防接種名	おたふくかぜ (ムンプス)
接種の 対象 回数 間隔	1歳から接種可 1歳で1回、小学校入学前の1年間で1回の、計2回接種
薬剤の種類	生ワクチン
接種方法	皮下注射

現在は任意予防接種ですが
定期予防接種として検討さ
れているワクチンです。

◆病気後の予防接種（間隔の日安）

以下の病気にかかった後は予防接種を控えましょう
（ただし、医師の判断に基づきます）

【主な病気】

麻疹
水痘

【予防接種が可能な時期】

治ってから約4週間後

風疹
おたふくかぜ

治ってから約2～4週間後

突発性発疹
手足口病
伝染性紅斑

治ってから約1～2週間後

新型コロナウイルス感染症と 予防接種

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、予防接種のために病院受診するのを躊躇するという声も聴かれます。

しかし、予防接種を受けないことで、予防可能な感染症にかかるというリスクもあります。

接種のタイミングは、感染症にかかりやすい年齢などをもとに決められており、かかりやすい感染症からお子さんを守るためにとっても大切なものです。

遅らせずに適正時期に受けましょう。

